

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成18年11月24日(2006.11.24)

【公表番号】特表2002-530696(P2002-530696A)

【公表日】平成14年9月17日(2002.9.17)

【出願番号】特願2000-582851(P2000-582851)

【国際特許分類】

**G 0 3 F 7/11 (2006.01)**

**H 0 1 L 21/027 (2006.01)**

【F I】

G 0 3 F 7/11 5 0 3

H 0 1 L 21/30 5 0 2 R

H 0 1 L 21/30 5 7 4

【誤訳訂正書】

【提出日】平成18年10月6日(2006.10.6)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

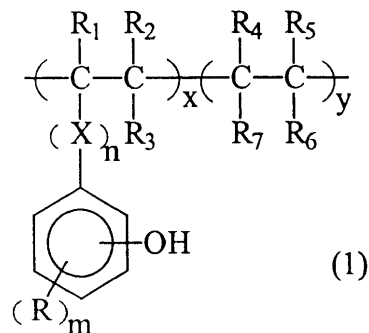
【訂正対象項目名】請求項1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項1】 各々組成物の固体部分に対して、約50～90重量%の割合の以下の構造

【化1】



[ 式中、

Xは、CO<sub>2</sub>、OまたはSO<sub>2</sub>であり、そしてnは0または1であり、xは整数であり、そしてyは0または整数であり、但しnが0の時は、yは整数であり、

Rは、水素、ハロゲン、ニトロ、アルキル(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)、アルコキシ(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)またはエステル(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)であり、そしてmは1～4であり、

R<sub>1</sub>～R<sub>7</sub>は、互いに独立して、水素、ハロゲン、アルキル(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)、脂環式基、アルコキシ(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)、エステル(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)、CO<sub>2</sub>(アルキル)OH、CO<sub>2</sub>(アルキル)COCH<sub>2</sub>COCH<sub>3</sub>であり、ここで更にR<sub>7</sub>及びR<sub>6</sub>は一緒になって、飽和した環または無水物を形成する]を有するポリマー、

5～約50重量%の割合の架橋剤、及び

0.1～約5重量%の割合の熱酸発生剤、及び

溶剤、及び場合によっては

低級アルコール、酸、表面平滑化剤、粘着性促進剤、消泡剤、ノボラック、ポリヒドロキシスチレン、ポリメチルメタクリレート及びポリアリレートから選択される一種またはそれ以上の成分、

を含む、フォトレジストのための反射防止膜を作るのに有用な組成物。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

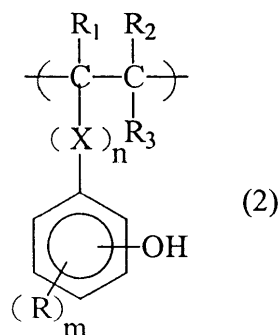
【訂正対象項目名】請求項 2

【訂正方法】変更

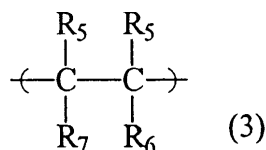
【訂正の内容】

【請求項 2】 ポリマーが、以下の構造(2)を有する少なくとも一種のフェノール性繰返し単位と、以下の構造(3)を有する少なくとも一種の非芳香族性繰返し単位を含む、請求項 1 の組成物。

【化 2】



【化 3】



[ 式中、

X は CO<sub>2</sub>、O または SO<sub>2</sub> であり、そして n は 0 または 1 であり、

R は、水素、ハロゲン、ニトロ、アルキル(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)、アルコキシ(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>) またはエステル(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>) であり、m は 1 ~ 4 であり、

R<sub>1</sub> ~ R<sub>7</sub> は、互いに独立して、水素、ハロゲン、アルキル(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)、脂環式基、アルコキシ(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)、エステル(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)、CO<sub>2</sub> (アルキル)OH、CO<sub>2</sub>(アルキル)COCH<sub>2</sub>COCH<sub>3</sub> であり、更にここで、R<sub>7</sub> 及び R<sub>6</sub> は一緒になって、飽和の環または無水物を形成する]

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 6】

[ 式中、

X は、CO<sub>2</sub>、O または SO<sub>2</sub> であり、そして n は 0 または 1 であり、x は整数であり、そして y は 0 または整数であり、但し、n が 0 の時は、y は整数であり、

R は、水素、ハロゲン、ニトロ、アルキル(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)、アルコキシ(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>) またはエステル(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>) であり、そして m は 1 ~ 4 であり、

R<sub>1</sub> ~ R<sub>7</sub> は、互いに独立して、水素、ハロゲン、アルキル(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)、脂環式基、アルコキシ(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)、エステル(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)、CO<sub>2</sub> (アルキル)OH、CO<sub>2</sub>(アルキル)COCH<sub>2</sub>COCH<sub>3</sub> であり、ここで更に、R<sub>7</sub> 及び R<sub>6</sub> は一緒になって飽和した環または無水物を形成する]

好ましくは、上記ポリマーは、ポリ(ヒドロキシスチレン-メチルメタクリレート)、ポリ(ヒドロキシフェニルメタクリレート-メチルメタクリレート)、ポリ(ヒドロキシフェニルメタクリレート)またはこれらの混合物である。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 3

【訂正方法】変更

## 【訂正の内容】

【 0 0 2 3 】

[ 式中

X は、 $\text{CO}_2$ 、O または  $\text{SO}_2$  であり、そして n は 0 または 1 であり、x は整数であり、  
、そして y は 0 または整数であり、但し n が 0 の場合は、y は整数であり、

R は、水素、ハロゲン、ニトロ、アルキル ( $\text{C}_1\text{-C}_4$ )、アルコキシ ( $\text{C}_1\text{-C}_4$ ) またはエステル ( $\text{C}_1\text{-C}_4$ ) であり、そして m は 1 ~ 4 であり、

$\text{R}_1 \sim \text{R}_7$  は、互いに独立して、水素、ハロゲン、アルキル ( $\text{C}_1\text{-C}_4$ )、脂環式基、アルコキシ ( $\text{C}_1\text{-C}_4$ )、エステル ( $\text{C}_1\text{-C}_4$ )、 $\text{CO}_2$  (アルキル)OH、 $\text{CO}_2$  (アルキル) $\text{COCH}_2\text{COCH}_3$  であり、  
、ここで更に、 $\text{R}_7$  及び  $\text{R}_6$  は一緒になって、飽和した環または無水物を形成する]

このポリマーは、深紫外線領域の放射線を吸収するのに特に有効であり、約 193nm でより一層有効である。